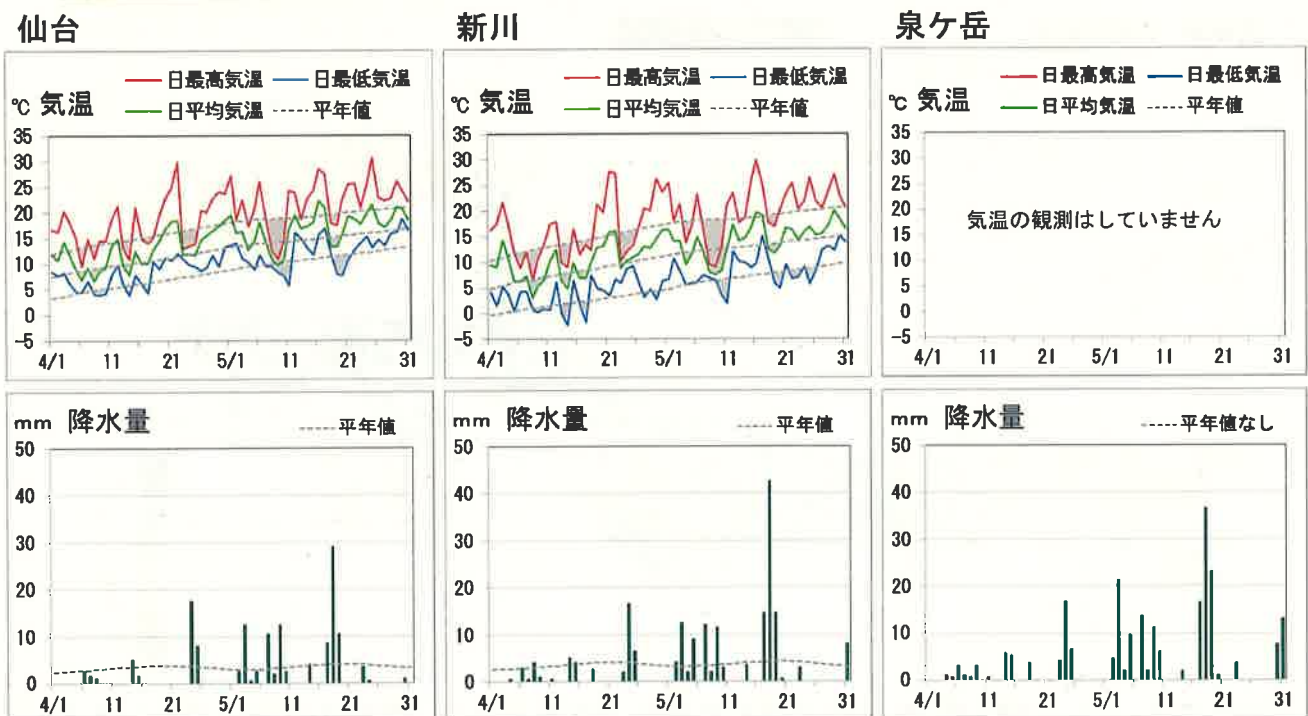
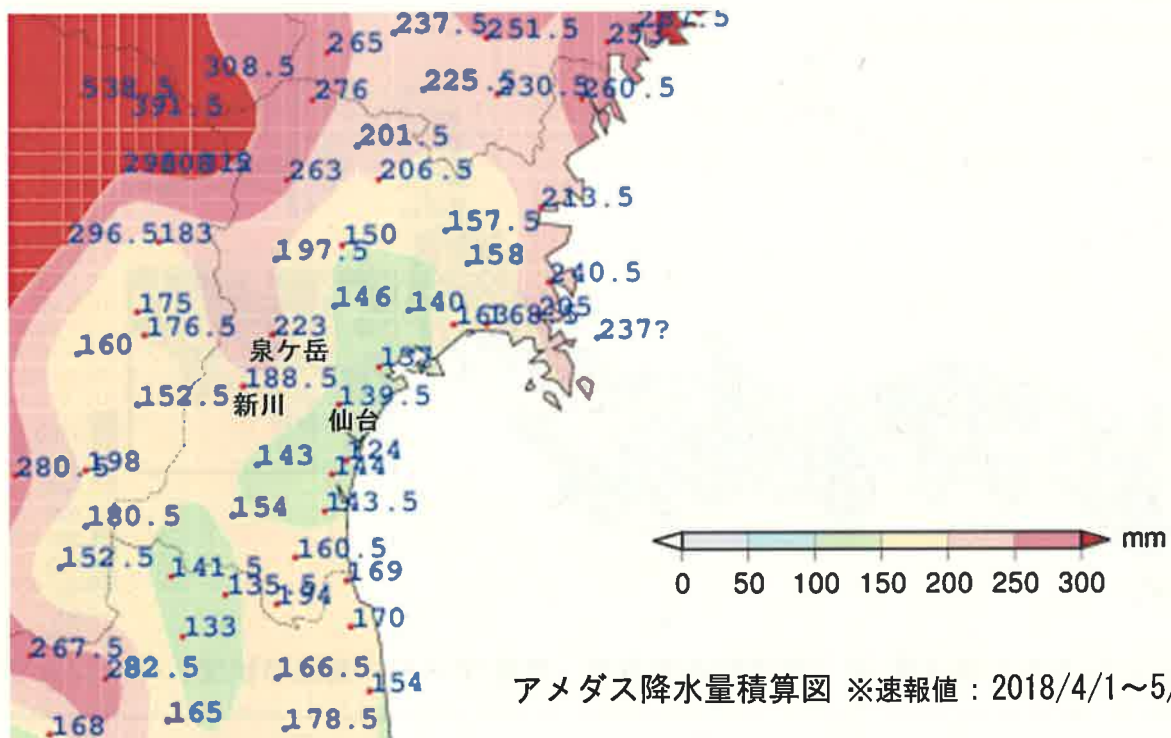


東北地方の季節予報について

<2018 年 4 月から 5 月までの宮城県の天候の特徴>

- ・ 4 月は、日本付近を高気圧と低気圧が交互に通過し、天気は数日の周期で変わった。暖かい空気を伴った高気圧に覆われたため、月平均気温はかなり高くなった。月平均気温が県内 19 観測地点中、仙台など 7 地点で 4 月として高いほうから 1 位を記録した。月降水量は少なかった。
- ・ 5 月は、前半は前線や低気圧の影響により曇りや雨の日が多かった。後半は高気圧に覆われて晴れる日が多かったが、18 日から 19 日にかけては前線の影響で大雨となった所もあった。暖かい空気に覆われることが多く、月平均気温はかなり高くなった。月降水量は多いから平年並みだった。



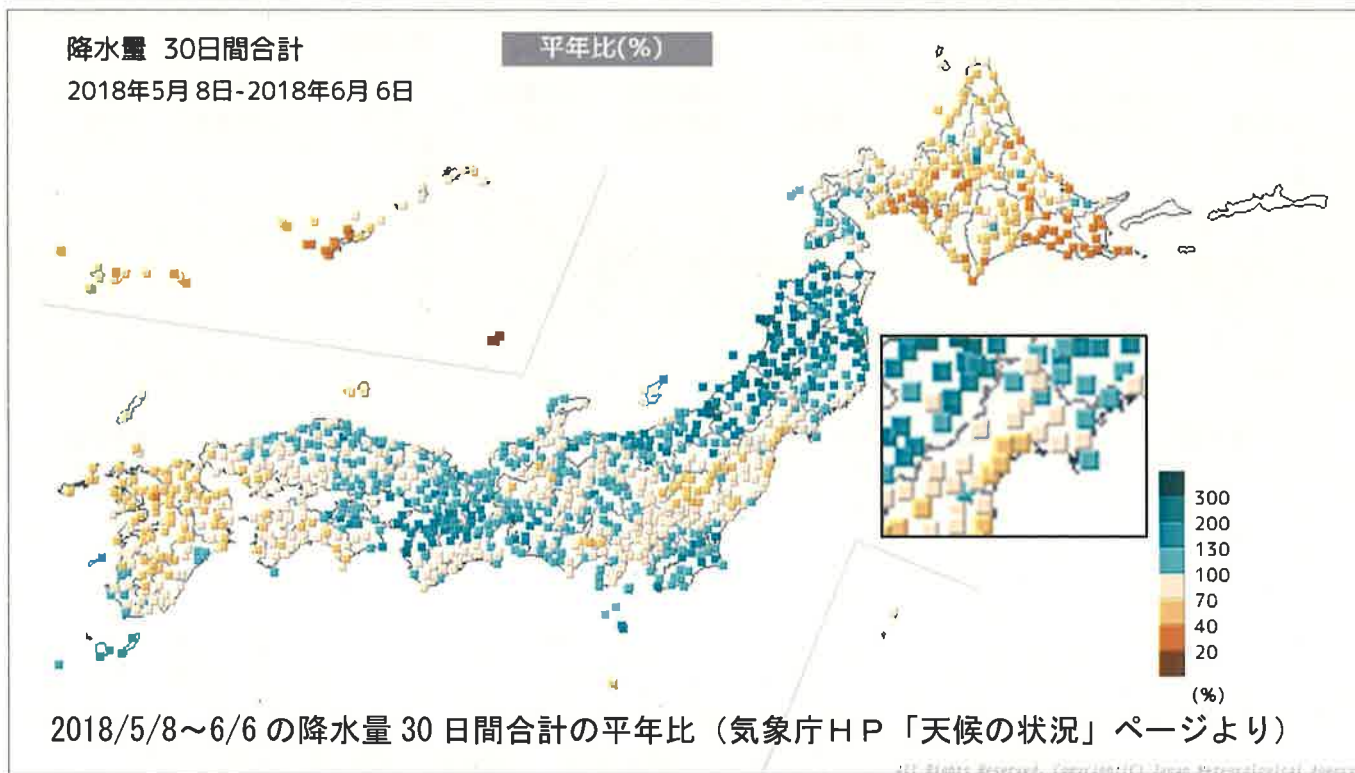
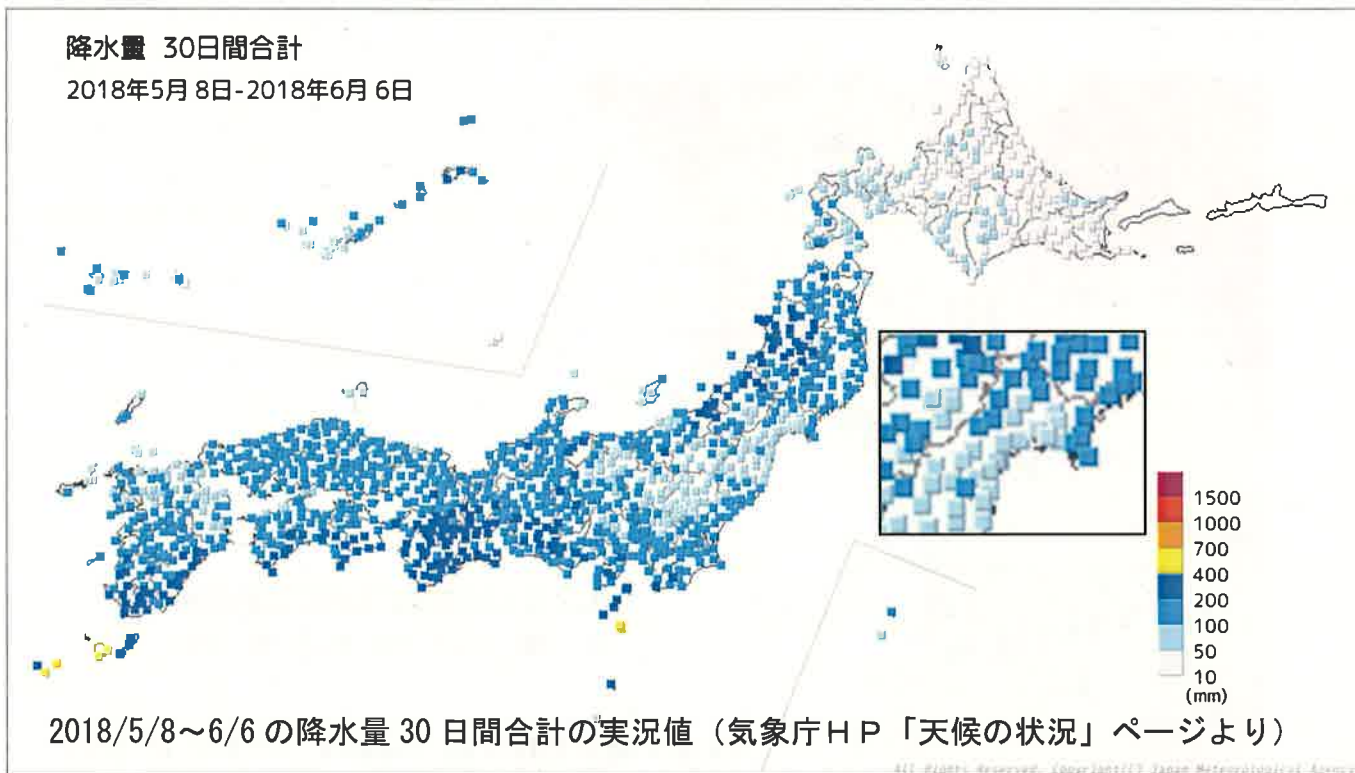
ホーム > 各種データ・資料 > 最新の気象データ > 天候の状況

天候の状況

低温・少雨・日照不足などの状況を、全国各地の気温・降水量・日照時間の5日以上(合計)値やその平年差・平年比で見ることができます。

気温	昨日までの	5日平均	10日平均	20日平均	30日平均	60日平均	90日平均
降水量	昨日までの	10日合計	20日合計	30日合計	60日合計	90日合計	
日照時間	昨日までの	5日合計	10日合計	20日合計	30日合計	60日合計	90日合計

1～4週平均(合計)値
(気象台、測候所、特別地域気象観測所のみデータによる)



向こう1か月の天候の見通し 東北地方（6月9日～7月8日）

仙台管区气象台

予報のポイント

- 期間のはじめは冷たい空気に覆われることから、向こう1か月の気温は平年並か低いでしょう。
- 向こう1か月の降水量と日照時間は、ほぼ平年並の見込みです。

1か月の平均気温・降水量・日照時間

		平均気温（1か月）	降水量（1か月）	日照時間（1か月）
東北	日本海側	低 40 並 40 高 20% 平年並か低い 見込み	少 30 並 40 多 30% ほぼ平年並 の見込み	少 30 並 30 多 40% ほぼ平年並 の見込み
	太平洋側	低 40 並 40 高 20% 平年並か低い 見込み	少 30 並 40 多 30% ほぼ平年並 の見込み	少 40 並 30 多 30% ほぼ平年並 の見込み

週別の天候

(1週目) 6/9～15	(2週目) 6/16～22	(3～4週目) 6/23～7/6
気圧の谷や前線の影響により、曇りや雨の日が多いでしょう。	東北日本海側では、低気圧や前線の影響を受けにくく、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。東北太平洋側では、平年と同様に曇りや雨の日が多い見込みです。	気圧の谷や前線の影響で平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。

明日から1週間の、日別の天気や気温などは、週間天気予報 (<http://www.ima.go.jp/ip/week/>) を参照してください。

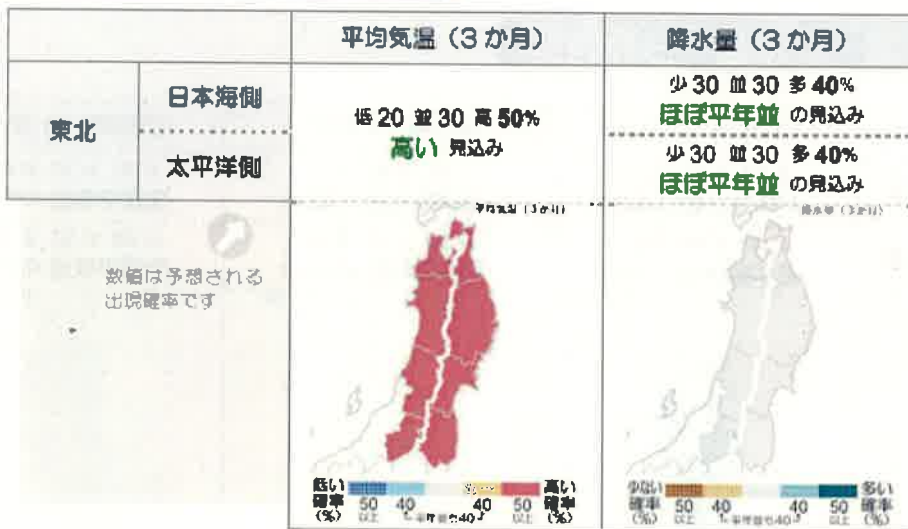
向こう3か月の天候の見通し 東北地方 5月～7月

仙台管区气象台

予報のポイント

- 暖かい空気に覆われやすく、向こう3か月の気温は高いでしょう。
- 向こう3か月の降水量は、ほぼ平年並の見込みです。

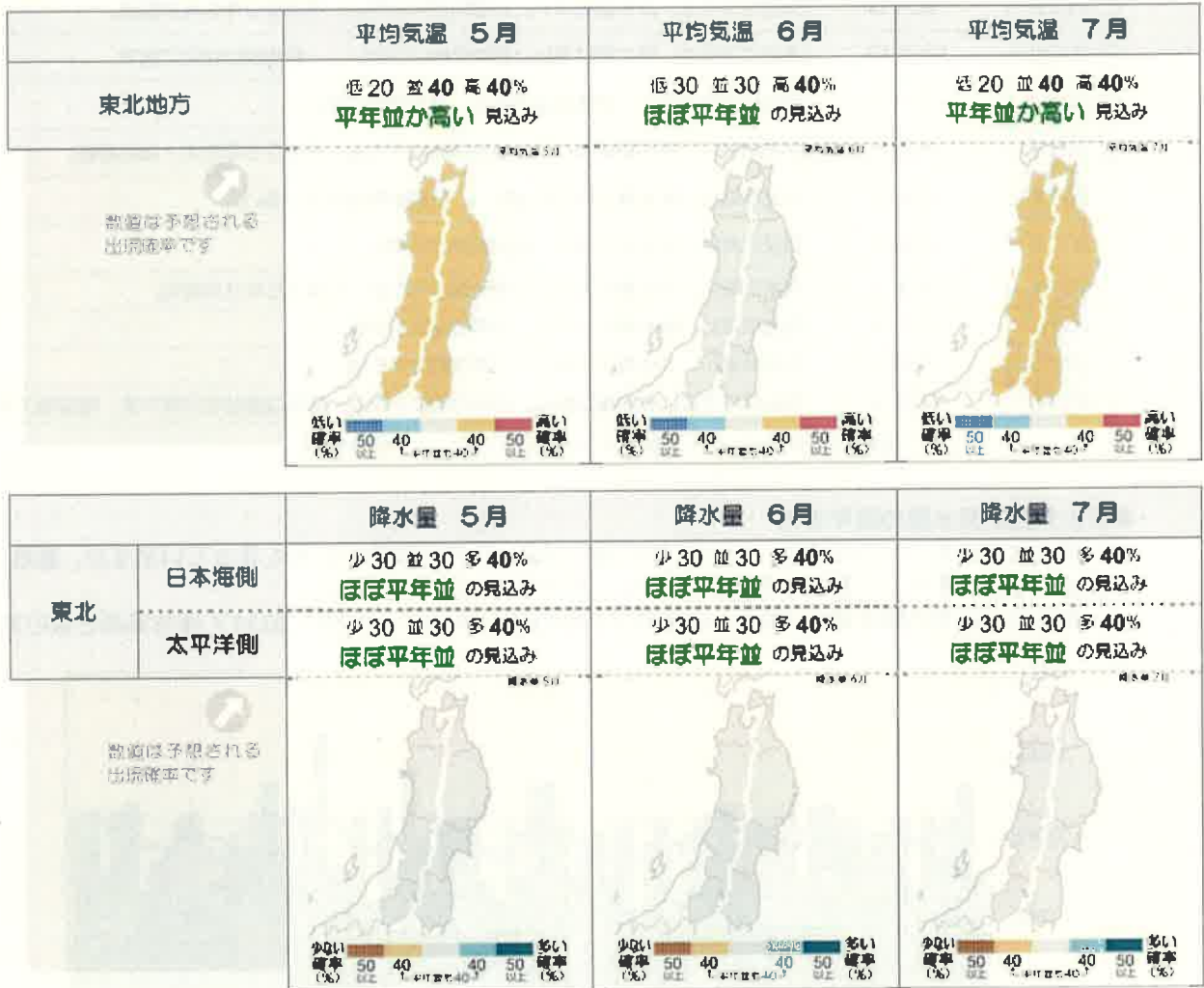
3か月の平均気温・降水量



月別の天候

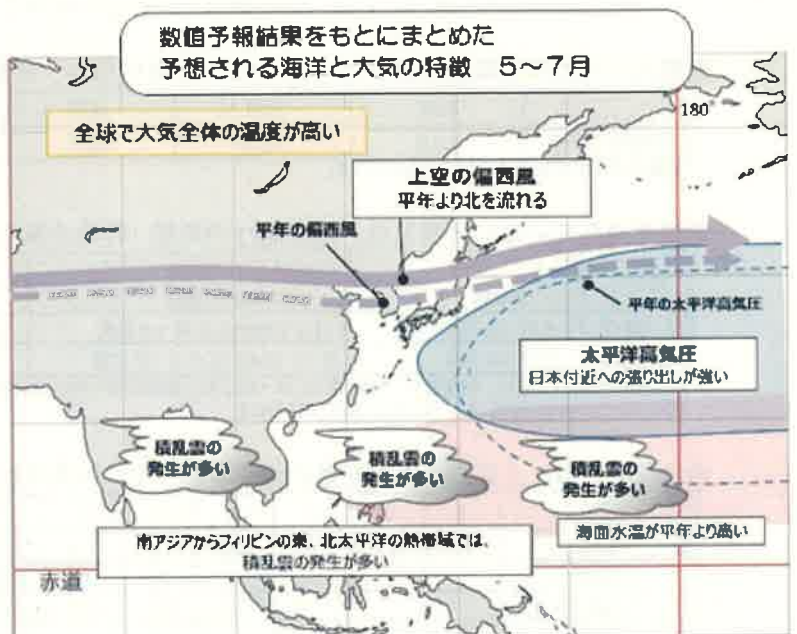
5月	6月	7月
高気圧と低気圧が交互に通 り、天気は数日の周期で変わ るでしょう。	期間の前半は高気圧と低気 圧が交互に通 り、天気は数日 の周期で変わるでしょう。期 間の後半は前線の影響で、平 年と同様に曇りや雨の日が多 い見込みです。	前線の影響で、平年と同様 に曇りや雨の日が多いでしょ う。

月別の平均気温・降水量



予想される海洋と大気の特徴

- 全球で大気全体の温度が高いでしょう。
- 熱帯の海面水温は、太平洋の北半球側の広い範囲で高い見込みです。
- このため熱帯域では、赤道付近より北半球の亜熱帯側に偏って積乱雲の発生が多く、上空の偏西風は平年に比べ北寄りを流れるでしょう。
- フィリピンの東でも積乱雲の発生が多く、太平洋高気圧は平年に比べ日本付近への張り出しが強い見込みです。
- 以上のことから、東北地方では暖かい空気に覆われやすいでしょう。



最近 10 年間の夏の特徴

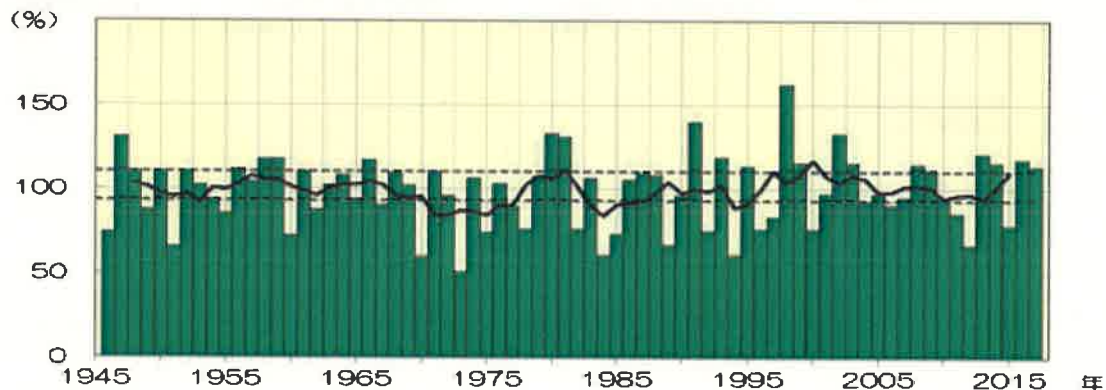
年	夏の平均気温 平年差℃ (階級)	夏の天候の特徴
2008	-0.2(0)	気温は平年並。降水量は多い。日照時間は少ない。平成20年8月末豪雨。
2009	-0.3(0)	気温は平年並。降水量は多い。日照時間は少ない。梅雨明け特定できず。
2010	2.1(++)	気温はかなり高い。降水量は平年並。日照時間は多い。
2011	1.1(+)	気温は高い。降水量は少ない。日照時間は平年並。平成23年新潟・福島豪雨。
2012	0.8(+)	気温は高い。降水量はかなり少ない。日照時間はかなり多い。
2013	0.8(+)	気温は高い。降水量は多い。日照時間は平年並。
2014	1.0(+)	気温は高い。降水量は多い。日照時間は平年並。平成26年8月豪雨。
2015	0.8(+)	気温は高い。降水量は少ない。日照時間は平年並。
2016	0.8(+)	気温は高い。降水量は多い。日照時間は平年並。
2017	0.3(0)	気温は平年並。降水量は多い。日照時間は平年並。8月は顕著な日照不足。梅雨明け特定できず。

階級 ー：かなり低い -：低い 0：平年並 +：高い ++：かなり高い

●夏の気温と降水量の経年変化

東北地方の夏の平均気温は、1970年代後半以降、年々の変動が大きくなっていますが、最近10年間は平年並か平年より高い年が続いており、2017年は平年並でした。

東北地方の夏の降水量は、最近10年間は多雨の年が多くなっており、2017年も多雨となりました。



東北地方の夏（6～8月）の降水量平年比の推移

棒は降水量平年比、太線は5年移動平均値、点線で示した93%より多く110%以下が平年並の範囲です。平年値は1981～2010年の30年平均値、統計期間は1946～2017年です。

●東北地方の年間真夏日日数平年値（日）（昨年の仙台：真夏日計19日）

	青森	秋田	盛岡	仙台	山形	福島
年間真夏日日数	12.5	18.3	19.1	17.9	37.1	42.2

真夏日は日最高気温が30℃以上の日です。

●東北地方の平年の梅雨入り、梅雨明けの時期（昨年の東北南部：梅雨入り 6/30頃、梅雨明け 特定せず）

地域名	梅雨入り		梅雨明け	
	平年値	平年並の範囲	平年値	平年並の範囲
東北南部	6月12日頃	6月9日頃から6月14日頃	7月26日頃	7月22日頃から7月27日頃
東北北部	6月14日頃	6月11日頃から6月16日頃	7月28日頃	7月23日頃から7月31日頃

梅雨は季節現象であり、梅雨入り、梅雨明けには一般に数日程度の移り変わりの期間があります。梅雨入り、梅雨明けの日付は移り変わりの期間のおおむね中日用いて、○日頃と表記しています。

●台風発生数、上陸数、本土接近数の平年値（昨年の東北地方：7月～10月に4個の台風が接近）

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	年間
発生数	0.3	0.1	0.3	0.6	1.1	1.7	3.6	5.9	4.8	3.6	2.3	1.2	25.6
上陸数					0.0	0.2	0.5	0.9	0.8	0.2	0.0		2.7
本土接近数				0.0	0.1	0.4	1.0	1.7	1.7	0.7	0.0		5.5

台風が中心が本州、北海道、九州、四国のいずれかの気象官署から300km以内に入った場合を「本土に接近した台風」としてしています